

募集

臨時職員を募集～求職者の短期雇用・就職機会を提供～

市では緊急雇用対策事業として「求職活動を行っているにもかかわらず、職業に就くことができない人に、短期的な雇用・就業機会を提供する」という趣旨で、次のとおり臨時職員を募集します。
なお、昨年度この事業で採用された人は応募できませんので、ご注意ください。

提出書類 市臨時職員申込書（市役所本庁と支所に準備しています）
提出先 市役所本庁または支所の窓口
受付期間 9月1日(水)～14日(火)
面接日 9月21日(火)
場所 農村環境改善センター（能美町鹿川2011番地2）
職務内容や待遇など

主な職務	募集人数	日額賃金	必要な資格・技能	雇用期間
浄化槽の設置及び廃止状況調査業務	2人	6,880円	普通自動車免許 パソコン操作	平成22年10月1日～平成23年3月31日
一般住宅用火災警報器の設置状況調査業務	1人	6,240円	普通自動車免許 パソコン操作	平成22年10月1日～平成22年12月31日

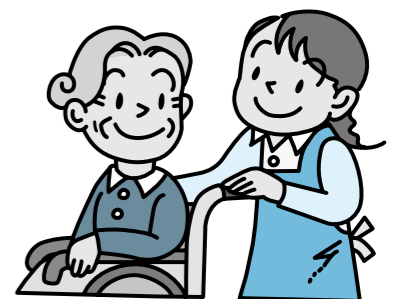
勤務時間 8時間
保険 社会保険と雇用保険に加入

募集

市職員(社会福祉士)を募集

市では、平成23年春採用予定の職員(社会福祉士)を次のとおり募集します。

職種 社会福祉士
採用人数 1人
受験資格 昭和46年4月2日以降に生まれた人(平成23年4月1日現在で40才未満。ただし、社会福祉士の資格取得が条件です)
受付期限 9月30日(木)
※申込用紙は、市役所本庁と



支所にあります。
第1次試験日 10月17日(日) 午前9時
第1次試験会場 市役所本庁

募集

消防団員を募集中!

消防団は、地域防災のリーダーとして、市民が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献しています。「自分たちのまちは自分たちで守る」という熱い志を持った新入団員を募集しています。

詳しくは、市消防本部総務課へお問い合わせください。



シリーズふくし

問社会福祉課 ☎ (40) 3177(代)

地デジチューナー無償給付
申込期限が12月まで
延長されます

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送が受信できない世帯に対し、簡易なチューナーを無償給付しています。この申込期限が、平成22年12月28日まで延長されました。
対象者 NHKの放送受信料が全額免除され、次のいずれかに当てはまる世帯
○生活保護などの公的扶助を受けている世帯
○障害者があり、かつ世帯全員が市町村住民税非課税の世帯
○社会福祉事業施設に入所し、自分でテレビを持ち込んでいる世帯
申込方法 福祉事務所・本庁・各支所の窓口においてある申込書に必要事項を記入し、地デジチューナー支援実施センターへ郵送してください。

今までのテレビ放送(地上アナログ放送)は、平成23年7月24日で終了します。お早めに対応を!

聴覚障害者用情報受信装置
地上デジタル放送
対応機種に交換します

地上デジタル放送への移行に伴い、これまでに日常生活用具給付事業で給付した「アイドラゴンI、II」は使えなくなりまます。現在この機器を持っている場合は、地上デジタル放送対応機種の「アイドラゴンIII」へ無料で交換します。
アイドラゴンとは 緊急災害放送など、字幕や手話が付いていない放送に字幕や手話を付けて見ることができきる装置です。
対象者 以前、日常生活用具給付事業でアイドラゴンIかIIの給付を受けた人

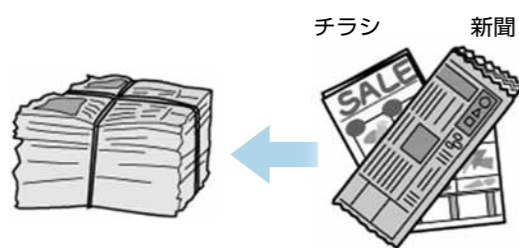
申請期限 平成23年3月31日
申請手続き 購入前に申請が必要で、次の書類などを準備して、社会福祉課へ申請してください。
※申請前にアイドラゴンIIIを購入した場合は、給付対象になりません。
○申請書
○以前給付されたアイドラゴンの機種が確認できるもの(写真など)
○身体障害者手帳、印鑑

ごみの出し方

問環境課 ☎ (40) 2768

10月から古紙の出し方を一部変更
新聞と折り込みチラシは
一緒に縛ってください

これまで古紙類は新聞・チラシ・雑誌・ダンボールに分けて収集していましたが、新聞とチラシを一緒に処理できるようにするため、10月から新聞と折り込みチラシは一緒に縛って出してください。なお、雑誌とダンボールはこれまでどおり個別に縛り、カタログなどの冊子は雑誌と一緒に縛って出してください。
ごみの減量化に向け、皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



10月から、新聞とチラシは一緒に縛って出してください。

竹炭通信

問竹炭工房「おおがき」
☎ (57) 7711 (FAX兼用)

竹炭の製造過程でできる竹酢液は、竹炭粒とともに減農薬、有機栽培の資材として土壌改良に活用できます。多孔質の竹炭粒は、土壌の保水性や通気性・保肥性を高め、弱アルカリ性で酸性土壌の中和調整に有効です。竹は成長が早く、土中のミネラルを豊富に含み、炭化することで水に溶けやすいミネラルに変化し作物に吸収されやすくなります。さらに竹酢液を薄めて散布すると、土壌の有用微生物を活性化し作物の生長を促す効果があります。



竹酢液と土壌改良用に粉砕した竹炭粒です。竹炭粒には、3種類のサイズがあります。